

令和7年度 第2回 学校評価アンケート 結果及び改善策、方針等

下欄の 見:児童(4~6年) 保:保護者(全体) 職:教職員 色つきの項目:評価80%未満 重点的な対応が必要な項目		そう思う + 大体そう思う		今後に向けての改善策、学校としての方針等 (学校関係者評価を受けて)
		第1回	第2回	
見	英語の授業では、歌を歌ったりクイズをしたり、英語で話したりして、授業が楽しいですか。	87%	87%	伊勢崎市が誇る教育の特色の一つに「英語教育の充実」があります。市内全小学校が文部科学省の「教育課程特例校」に指定されており、本校でも全学年で週2時間の英語授業を実施しています。他市区町村と比較しても圧倒的な学習量を確保しており、その内容は「伊勢崎市小中一貫英語力向上プログラム」に基づいた、義務教育9年間を見通した系統的なものです。小学校段階では、まず「英語での表現に親しむこと」に主眼を置いています。本校の児童も、毎時間の活動に非常に意欲的で、楽しみながら表現力を高めている姿が印象的です。引き続き、中学校への確かな橋渡しができるよう、一人一人が自信を持って英語を使える授業づくりを追求していきます。
職	英語の授業で、音声やリズム、文字に慣れ親しませ、伝え合う楽しさや自己表現できたという達成感や成就感を味わえるようにしていますか。	80%	93%	